

序文 李明

[中国語版出版に寄せて](#)

[まえがき](#)

第一章 [私の「生まれ」と「育ち」](#)

第二の故郷・台湾で原体験
人の下に人をつくった日本
大学でアジアへの道を選択

第二章 [中国問題担当記者への道程](#)

新聞記者、そして香港留学へ
二者択一でない生活の知恵
国際情勢の転換と日中接近
素顔を見た毛沢東の会見記

第三章 [文革発動直後の中国を取材](#)

苦渋に満ちた文革への道程
紅衛兵旋風と打撃面の拡大
広大な大地と紅衛兵の大交流
垣間見た首脳部の地殻変動

第四章 [中国研究熱高まる米英訪問へ](#)

アメリカとイギリスの旅へ
冷静だった米国の中国分析
香港問題で揺れ動いていた英国

第五章 [東南アジアで見た中国の影](#)

初の特派員、東南アジアへ
“人種騒動”の衝撃と教訓
米国の変化と東南アジアの対応

第六章 [日中国交正常化の歴史舞台へ](#)

ニクソン訪中決定への軌跡
田中内閣、日中正常化へ動く
北京で見た日中国交正常化
忘れ難き「勇気ある提言」

第七章 [中国と出会った北京の三年](#)

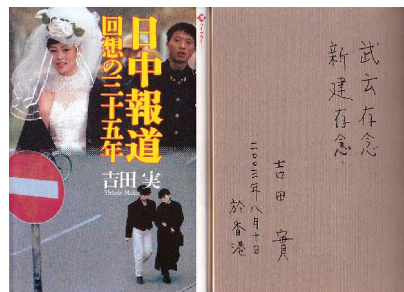
最初に出会った北京の友人
劇的だった鄧小平さんの復活
「赤い夕陽」と「大慶油田」

第八章 [文革大転換後の中国を見る](#)

大変転の年 — 一九七六年
文化大革命とは何だったのか
「自問自答」し始めた中国

第九章 [日中平和友好条約交渉の全貌](#)

崩壊した「社会主義的連帯」
ドキュメント 日中平和友好条約



第十章 [「中英交渉」下の香港体験](#)

日本と香港で体得したこと
中国・新圳経済特区を見る
大転換期に見た香港の知恵
「香港の前途」に賭けた人々

第十一章 [多様性を見たアジア総局長時代](#)

多様性のアジア全域に挑戦
戦後四十周年と東南アジア
インドに生じた変化の兆し
ベトナム訪問で感じたこと
対立から緩和へ動くアジア

第十二章 [転換期を迎えた台湾再訪](#)

大きな転換期を迎えた台湾
蔣経国総統の改革への決断
高まる「タブー」への挑戦
戒厳令解除と「里帰り」実現
蔣経国の死と李登輝の登場

第十三章 [中国の改革と天安門事件](#)

小回りのきかない中国大陆
社会主義初級階論を提起
大きな衝撃 — 天安門事件
米国で聞いた母国への思い
衝撃を超えて共生への模索

第十四章 [実力者・鄧小平最後の挑戦](#)

新聞記者から学院長に転身
「改革・開放」へ進軍ラッパ
朝鮮半島に「共生への模索」を

第十五章 [日米中三国関係の正常化を](#)

「戦後五十年」と「侵略五十年」
「共生」の井戸を掘った周恩来
歴史と真正面から対座せよ
朝鮮戦争が悲劇の出発点に
曲折した日米中の三角関係
克服せよ、二つの歴史的「負い目」を

[あとがき](#)

